

大いなる飛躍へ

 JA上川中央

初春



2018

NO.118

発行・上川中央農業協同組合

愛別町本町125

Tel(01658)6-5315

URL <http://www.ja-kamikawa.or.jp/>

編集・営農部 営農振興課

1



新年にあたり

上川中央農業協同組合
代表理事組合長

野口

昇

組合員並びにご家族の皆様新年明けましておめでとご御座います。平成30年の新春をご健にて迎えられましたこと、心よりお慶び申し上げます。日頃の農協事業への深いご理解とご協力を頂いていることに對して重ねて、衷心より御礼申し上げます。昨年度の作物等の状況については、初期の低温傾向が危惧される中、以降の高温多照の気象条件のもと作況指数102の出来秋となりました。しかしながらその指数に異を感じる反収の結果も見られませんでした。収穫時期は連日雨に見舞われ、作業の遅れに気をもむ期間、たった事お察し申し上げます。

暦が11月に入つて、当農協の上川地区「ゆめぴりか」コンテスト金賞受賞というニュースが届きました。また蘭越・米一ヶグランプリに於いても当農協組合員の準グランプリ受賞の快挙がありました。日頃の皆様の努力が認められ、そのことについて

も改めておめでとご御座いました。

当農協独自の作物である「きのこ」については、需要が緩む季節での販売に苦慮する局面が見られます。加工等へのシフトなども含めた更なる手立てが求められています。また生産調整等での物量の不足もあり、今後の商品流通のあり方を、生産者とともに考えて生きたいと思っております。

酪農については比較的高値安定した乳価で推移しています。それぞれの生産者の技量や個体への観察眼にかかっています。TPP11の大筋合意・日EU・EPAの合意など国際貿易の舞台に前のめりの現政権の政策が、北海道農業にも多大な影響を与えるのは必至です。畜産の分野でも高値で推移する国内事情とは違つた目で、輸入肉の枠の拡大など注視すべき状況です。

農業協同組合組織として、生産者・酪農畜産組織への条約による不利益が生じないよう中央要請などの行動

を実施しています。その動きを広く、消費者へも理解頂ける活動として展開することが望まれています。

現在愛別町で展開される「緊急農地再編整備事業」も昨年度から開始されました。槌音が厚生地区に響き、今後の進捗が待たれる処です。ただ昨年秋季実施された、衆議院選挙の結果は北海道内でも割れ、上川管内は保守系議員の空白地区となりました。そのことに起因するよつな事業の停滞がないように気を配る活動を中心掛けたと思います。

愛別地区・上川地区それぞれ後継者の若者が生まれています。本来の活動は勿論、彼等を下支え出来る農業団体で有り続けたいと思います。「JA改革」また水稻作付けでの国による生産調整の終結などの新しい波が起こっています。

最後に組合員並びに御家族の皆様方のご健勝と、本年も豊稔の秋を迎えることが出来ますよう、心からご祈念申し上げ新年の挨拶と致します。

謹賀新年

代表理事組合長	野口
代表理事常務	木村悦明
理事	久保田幸夫
理事	大村正利
理事	辰巳英真
理事	清野憲人
理事	岩城一憲
理事	山城中
理事	鉢呂光悟
理事	青木晴
信用担当理事	奥智尚
兼金融部長	奥智尚
代表 監事	関行男
監事	田中敏明
員外 監事	奥山勲
内部監査室長	須賀成浩
兼総務部長	須賀成浩
総務課長	井上裕也
金融共済課長	高橋勝彦
営農部長	奥山春彦
兼上川支所長	奥山春彦
営農販売課長	福島慶喜
営農振興課長	中川清
購買部長	鈴木隆之
購買課長	竹本広伸



平成三十年の年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会

会長 飛田 稔 章

組合員並びにJA役職員の皆様方には、ご健勝にて輝かしい平成30年の新年を迎えられたものよりお慶び申し上げます。

皆様方におかれましては、日々の営農と併せ、地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに対して、改めて敬意と感謝を申し上げる次第です。

昨年の北海道農業は、春先は晴れの日が多く、気温も高かったことから農作業・生育も順調でありました。9月中旬以降は、雨の日が多く収穫作業に遅れが発生し、特に9月18日の台風18号によって、全道的にデントコーン・水稲の倒伏、農業施設の損壊などにより、農作物の品質、収量に懸念が生じたところでした。しかしながら、結果的には、米は、作況指数が103の「やや良」、小麦・てん菜は、収量・品質とも平年作、生乳は、全般的に安定基調と組合員

の皆様の努力の成果が報われた1年となりました。平成28年9月に4つの台風の影響により、河川の氾濫、農地の流出、関連施設の損壊、停電による生乳廃棄など、全道各地で甚大な農業被害が発生し、その傷も完全に癒えない中ではあります。昨年元旦に新聞紙上で意見広告を行った『それでも種をまく。』という農民魂のもと、JAグループ北海道は着実に前を向いて歩んで参ります。

一方、国際貿易交渉の状況は、TPP11、日EU・EPA、米国の貿易交渉など、その進展状況と合意内容、農業経営への影響など生産現場に十分伝わっていないこともあり、将来への不安を抱え、担い手の生産意欲の減退が懸念されるところです。

農協改革、規制改革では、生産資材価格の引き下げと見える化、牛乳・乳製品の生産・流通においては、新たな加工原料乳生産者補

給金制度を盛り込んだ改正畜産経営安定法が成立するなど農業政策対応に追われた1年でありました。

JAグループ北海道は、今後とも必要な農政運動や国民理解へ向けての情報発信、JA経営の基盤を強化し、組合員の皆様の不安を払拭し、持続可能な北海道農業の確立に向け、万全な対応を図って参ります。

さて、現在、JAグループ北海道は、第28回JA北海道大会のメインテーマである「北海道550万人と共に創る力強い農業と豊かな魅力ある農村」の実現に向けた決議事項に基づき、その着実な実践を図っているところであります。昨年はその総括年度となります。

昨年はJAグループ北海道の実践状況について、全体共有を図るとともに実践への機運を高め、JAグループ内外に実践状況を発信すべく、新規担い手倍増と550万人サポーターづくり・准

組合員制度をテーマにJA北海道大会実践フォーラムを開催致しました。引き続き、JAグループ北海道の英知を結集し、北海道550万人から信頼され、ともに歩んでいくJAグループ北海道を目指して参ります。関係各位の特段なるご理解とご協力の程、宜しくお願ひ申し上げます。

結びになりますが、今年の干支は戌戌(つちのえいぬ)です。一説には、「戌は、「茂」に通じる意味があり、「植物の成長が絶頂期にある状態」を表しているとのことでもあります。今年は、この成年にあやかり、天候に恵まれ実り多い豊稔の一年となりますよう、併せて、北海道農業並びに組合員、役職員の皆様の一層の発展を心よりご祈念申し上げます、新年にあたってのご挨拶といたします。





JA YOUTH

新年のご挨拶 (JA上川中央青年部)



愛別支部 部長

水谷 雅仁

新年のご挨拶

新年あけましておめでとございます。皆様方におかれましては、お健やかに新しい年をお迎えの事とお慶び申し上げます。

昨年の青年部活動を振り返ってみますと、夏の視察研修、きのこの里フェスティバルの百姓一揆炊き、新技術の研修会への参加、上青協事業への参加等、従来の活動を中心に活動してまいりました。その活動を行って行くにあたり今年も「愛別町は愛が格別な素敵な町なんだ」ところえ、常に心に愛を持った中で活動することをテーマにしました。営農をしていく中で忙しさのあまり作業がたまたまのやっつけ作業になっていく、作物が命を持っていることも忘れ、無機質なお金に見えたりしがちですが、一つ一つの行動、言動に心を込める事で感じられる大切な物もあるのではないかと思います。またこの町に生まれたことを誇りに思うためにも、今後も愛が格別な青年部として活動していきたいと思っております。

上青協では我が青年部から高田部員が副部長に、成田部員が監事にそれぞれ選出され、まさにその二人が中心となり事業を引っ張っていく活躍をされています。大変誇りに思うと同時に、今後もその姿から学ばせて頂きたいと思っております。

昨年、青年部は大きな事がありました。懸案だった上川支部との合併についてであります。JAが合併した当時、部員同士の心の距離がやや遠かった事もあり実現しなかった合併話でしたが、近年部員間の交流が進み少しずつ心の距離が縮まり合併について協議を始めることになりました。各支部の役員同士が何度も話し合い、例会で部員に説明したり意見をもらったりしながらさらに協議を進め、12月には臨時総会を開催し承認して頂くことができました。

昨年からは基盤整備事業の工事が開始され、今後もさらに工事が進みます。また米の生産調整の廃止や選挙区の与党議員不在の影響等、我々を取り巻く状況は変化していきます。しかし状況が変化していくのはいつの時代も当たり前であり、自然な事なんだろうと思っております。大事な事は、どんな状況でも最善を尽くせる態勢を整える事だと思っております。その為に農政の知識や新技術を習得する事、愛を根底とした人と人との繋がりや築く事、自分と自分以外の自然や万物と調和する事が大切だと思っております。青年部も愛別・上川の部員一人一人が個性を出し合い、格別な愛でそれらを調和し自分達らしい青年部を作っていきたいと思っております。今後も青年部活動にご理解・ご協力をお願い申し上げます。皆様にとつて実り多き年となることを、ご祈念申し上げます。



上川支部 部長

熊倉 信幸

新年のご挨拶

新年あけましておめでとございます。本年も皆様と共に新年を迎えられたことを大変喜ばしく思います。また日頃から青年部活動に対し、皆様からの深いご理解・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと春先に強風に襲われ、上川町でも建物やビールハウスに被害があったり、9月には台風の北海道上陸により、デントコーンなどの作物が倒伏するといった被害がありました。近年は、天候不順による水害などの自然災害が多く発生しており、農作物の管理も難しくなってきたと感じています。

昨年の青年部活動としては、フレッシュミズと合同で豊稔祈願祭・収穫感謝祭を例年どおり行い、お互い親睦を深めることができました。5月にはJA北海道中央会の菅匡基氏を講師にお招きし、農業情勢や青年部活動について講演していただきました。

11月には、上青協・上女協との合同事業による収穫祭が旭川の地場産センターで行われ、上川支部としてはポテトフライとサイコロステーキ・大雪そばの物販を行いました。当日は多くのお客様に来場いただき、イベントなども大いに盛り上がり、農業を身近に感じてもらったきっかけにもなったと思います。

上川地区の青年部大会では、阪本航大さんが青年の主張発表大会で「私が農業をしている理由」と題して発表し、今後の活躍を期待させてくれる見事な発表を行いました。

その他にも、江別方面の視察研修や愛別支部との合同役員会・道青協事業の海外視察研修の部員の参加など、多くの青年部活動を通じ、部員同士の交流・親睦もより深まったことと思っております。

本年も、青年部活動が人間力の向上・経営者としての成長に繋がっていく場になれるようにと思っております。

部員並びに関係機関の皆様には、今後も青年部活動へのご理解・ご協力を賜りますとともに、本年は豊作で皆様ご健康に過ごせますようご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶 (JA上川中央女性部)



愛別支部 部長

藤村 仁美

年頭のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。女性部の皆さまには、ご家族お揃いで健やかに新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、7月にJA上川地区女性部管外役員視察研修(熊本・鹿児島)に参加させていただき、熊本地震の復興状況・JA熊本県女性組織協議会との意見交換などの視察や物作りなど、他地区の役員さんとの交流を深めることができました。

また、7月下旬には1日視察研修を行い、赤平オーキッド(株)胡蝶蘭の栽培施設の見学、9月には「きのこの里フェスティバル」での青年部による百姓一揆販売協力、11月には旭川地場産業振興センターで行ったかみかわ農業祭2017・JA北海道女性リーダー研修会・北海道家の光大会・上川管内JA家庭介護教室が開催されました。12月にはJA上川地区女性部研修大会が開催され、「食育と未病」と題した講演の中で食の力としてアミノ酸(天然だし)の効果など、知ったいそうで忘れていくことがなんと多いものかと思う講演でした。色々な事柄が過ぎていきましたが、皆さまのお力添えで無事に乗り越える事ができた感謝の1年でした。

最後に、本年も皆さまのご指導・ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願いいたします。

女性部活動への更なるご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、皆さまにとって実り多き1年となります様、ご祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



上川支部 部長

辰巳 明美

年頭のご挨拶

明けましておめでとうございます。部員の皆様には希望に満ちた輝かしい新年を家族と共に迎えのこととお喜び申し上げます。また旧年中は女性部活動に対して格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年の作柄につきましては一部で強風被害などもありましたが、大規模台風の上陸や早期降雪で収穫断念となった一昨年よりは概ね安定した出来秋になったかと思えます。

水稲の作況指数は、上川102となり管内では多少でございながらも概ね努力が報われる出来となりました。米政策に関しては、30年産から生産数量目標が廃止となり、北海道では、「生産の目安」が設定され、行政やJAグループ集荷団体などオール北海道体制で需要に応じた生産を推進することとなります。生産意欲の持てる稲作所得を得られることに期待したいと思います。

昨年の女性部の活動につきましては、Bブロック研修大会では上川支部が当番に当たり、劇団「風」による「悪徳商法に騙されない」という講演と旭川地方裁判所による「体験模擬裁判」を体験して頂きました。研修会に参加されたほかの単組の方々からは「大変楽しい良い研修だった」とお褒めの言葉をいただきました。これも部員の皆様と事務局役員一人一人が参加協力して頂いたおかげと思っております。他にも支部活動として日帰り研修でさっぽろ花フェスタや劇団四季のライオンキングなどを観賞するなど、充実した1年となりました。

今年は平昌(ピョンチャン)冬季オリンピックが目前に迫っており、スキージャンプ女子では上川町出身の高梨沙羅選手や勢藤優花選手の活躍がきつと私たち女性部活動への励みになると思っていますので、少しでも応援していきたいと思えます。

結びになりますが、本年も魅力ある女性部活動のために各関係の皆様からのご指導・ご鞭撻をお願いするとともに、誰もが明るく楽しく健康に活動できることをご祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



魅力ある女性部活動にむけて～楽しく健康に過ごす～ 平成29年度JA上川地区女性部研修大会

12月8日、JA上川地区女性部研修大会が旭川グランドホテルで管内各地から約120名が集まり開催され、当女性部からも7名が参加しました。

講演では、『食育と未病～病気になる「食」心を育てる「食」～』と題し、NPO法人学校の底力 岩岡理事長に食が起す力についてお話しいただきました。普段口にする食事でもミネラル不足が多い中で、天然だしを使用するとミネラル不足による健康障害発生のリスクが激減、また学校給食を変えるだけでも学力向上や非行・不登校が激減するなどの食の力を教えていただきました。

午後からは、各地区からモデルを出していただき農作業着のファッションショー・手作り工夫展・持ち寄り読書会が開催されました。



29年産そ菜生産を振り返って 愛別町そ菜振興協議会・上川町畑作園芸振興会合同作況反省会



12月7日、愛別町そ菜振興協議会・上川町畑作園芸振興会合同作況反省会が生産者24名と市場および日頃よりお世話になっている関係者も招き、上川支所で開催されました。

反省会では、市場関係者から平成29年度の出荷実績をもとにした今後の販売動向、上川農業改良普及センターから平成29年の主要野菜の育成経過と次年度の対策・平成29年畑作作況の概況についてお話しいただきました。

30年度につきましても高品質なそ菜の安定生産に努めていきます。



統合にむけて JA青年部各支部臨時総会

11月24日に上川支所においてJA青年部上川支部、12月9日に本所においてJA青年部愛別支部の臨時総会が開催されました。

統合についての経過報告と統合についての議案が提案されました。

今後の青年部を見据えたとき、将来の部員不足やJAを担っていく青年部員が一つになり行動を共にしようという考えに賛同いただき、提案通り承認されました。



今まで以上の意見交換を JA座談会を始めて開催



11月28日に愛別地区、29日に上川地区の農業者及び青年部・女性部員を招きJA座談会を開催いたしました。

この座談会は、これまで説明会形式による意見の聞き取りを行ってきた作目別懇談会に代わり、もっと組合員と打ち解けた話をする機会をとの考えから、懇親の場を設け、飲み交わしにケーションを図ることを目的に執り行ないました。

両日とも、JA第3次中期経営計画の進捗状況の説明を行った後、座談会に入り、役職員と組合員がテーブルを囲み色々な意見交換を行うことが出来ました。

今後も、組合員との距離を縮めるため様々な取り組みを行うよう努力してまいりますので、より身近なJAとしてご意見ご要望をいただきますようよろしくお願いいたします。

コミュニケーション力の向上を 平成29年度コンプライアンス研修会

11月22日、愛別町蔵らにおいて平成29年度コンプライアンス研修会が開催されました。

昨年に続きJAカレッジへ講師を依頼し、山根丈専任講師より「コンプライアンスにおける職員コミュニケーションの重要性」をテーマに講演いただきました。講演の中では、JA不祥事が起きる原因・JA不祥事を逃減させる方法として「コミュニケーション力」が上げられ、良好な職場のコミュニケーション力を向上させ共有・協力・注意をし合いながらコンプライアンスを取り込んだ事業活動を展開すべきと説明いただきました。



出席した役員並びに職員は、一人一人が問題意識をもってコミュニケーションを多くとれる職場環境が大切との認識を、再確認することができ有意義な研修会となりました。

購買部より商品のお知らせ

日本酒 ふしこ・上川大雪酒造 純米神川のご紹介です。

(注) 神川(初しぼり生)は初回のみ生産のため在庫限りです。

日本酒の販売・郵送もしておりますのでよろしくお願いいたします。





元気生活応援キャンペーン



対象商品
1個ご購入ごとに
抽選はがきを連呈

対象商品ご購入で道産品グルメをプレゼント!

毎月30名に
賞品をお届けします



対象商品のご案内

"塗るタイプのグルコサミン"
グルコサミンダイレクト



▶こんな方にお勧めします

- スムーズに(活発に)動きたい方
- ふしぶしの動きが気になる方
- 運動で筋肉を使う方 ●デスクワークが多い方

気になるところに1日に2~3度、5~10分程度マッサージしながら塗りこむだけ。

〈1瓶85g/約1ヶ月分〉3,800円(税抜)

1日のおつかれさまに

草苺譜皿

薬用入浴剤 心休まる檜(ひのき)の香り



2種類の温泉成分に5種類の保湿成分で、温まってしっとりお肌。

〈1瓶42回分〉
2,381円(税抜)

おいしく毎日!

ラブレゼリー



▶こんな方にお勧めします

- 腸内環境を整えたい方
- 肌荒れでお悩みの方
- ストレスが多い方

〈10g×30包〉
3,000円(税抜)

おいしい抹茶風味

野菜酵素青汁



▶こんな方にお勧めします

- 食生活が偏りがち
- 生活習慣が不規則
- 便秘気味・毎朝スッキリしない

〈3g×31包〉
2,200円(税抜)

商品1個購入ごとに専用はがきを連呈、抽選で毎月30名に賞品をお届けします。
お求め・お問い合わせは、あなたの街のJA配置薬推進員にお気軽にご連絡ください。

- 対象期間 2017年10月1日~2018年3月31日
- 応募方法 対象商品をお渡しの際に、専用抽選ハガキをお渡します。専用ハガキに住所・氏名・希望賞品など必要事項を記入のうえ投函ください。
- 抽選方法 期間中、毎月末に到着した応募ハガキを厳正に抽選します。
- 賞品のお届け 各月毎に賞品を発送します。(賞品の発送をもって当選者の発表にかえさせていただきます。)
- 応募締切 2018年4月5日消印有効



JA配置薬



道産品グルメプレゼント



① びらとり和牛極上バラすき焼き700g



② 上干ししゃもメス



③ 豚丼の具・タレ付2食 煮込みハンバーグ2食



④ 多良の子虎杖浜のまごころ500g

注意 お客様の住所などが不明で賞品をお届けできない場合は、当選を無効とさせていただきます。賞品の交換・換金・返品はできませんので、あらかじめご了承ください。

商品やキャンペーンに関するお問い合わせは

JA北海道厚生連 医薬事業部配置薬課 フリーコール 0120-99-4193 (無料)・受付時間 平日8:30~17:00

上川管内農協限定
キャンペーン

平成30年3月
卒業の皆様へ



車を買うなら
農協がお得!!



新生活応援 キャンペーン



選べる

平成30年1月1日(月)
～3月20日(火)ご契約分まで

うれしい

新車・中古車をご成約頂きますと
もれなく素敵なプレゼントを
進呈します!



A: クリーンライフ
キットセット

※下記5点の中から1点お選び頂けます。
※商品が変更になる場合がありますのでご了承ください。



B: 目清 ヘルシー
調味料
ハラエティセット



C: ホームスワン
ブレンダー



D: エクセレントシェフ
ハントル着脱式
片手鍋セット



E: ヒュアエア

ご希望の車種をお探しいたします! お気軽にご相談ください!

対象車種: 農協より購入する自動車全種(メーカー・新車・中古車問わず)

対象者: 平成30年3月卒業予定の学生の方(高校生・大学生・専門学生等)

主催: 上川管内農協・(株)ホクレン油機サービス・ホクレン 旭川支所 ※申込お問い合わせは各JAまで

JAたいせつ ☎0166-57-6084	JAひがしかぐら ☎0166-83-2159	JA東旭川 ☎0166-36-1212	JA当麻 ☎0166-84-2600	JAびつぷ町 ☎0166-85-3118
JA上川中央 本所☎01658-6-5314 上川支所☎01658-2-1338		JAひがしかわ ☎0166-82-2454	JAびえい ☎0166-92-2157	JA北ひびき ☎0165-22-2998
JA道北なよろ ☎01655-3-2168	JA北はるか ☎01656-2-1916	JAあさひかわ ☎0166-37-8860	JAふらの ☎0167-22-0078	(株)ホクレン油機サービス ☎0166-48-1100



春の新車フェア

2018年1月1日~3月31日
ご契約分まで

4メーカー「全車種対象」特別企画
※対象車は、2018年1月1日~3月31日までに契約完了の車両となります。



新車ご購入で 家族でうれしい! ご成約で選んでもらえる!
もれなく いずれかおひとつ プレゼント!

A ホクレンSSポイントカードまたはALLOK(アロック)SSポイントカード
30,000pt進呈!
ホクレンSSポイントカード
※貯まったポイントは、1ポイント1円として店頭燃料油や給油所取扱商品のご購入にご利用いただけます。

B 農協観光 旅行券3万円分

C カタログギフト (10,000円分) + JCB商品券 (15,000円分)

軽トラック新車ご購入の方は
ホイール付き
スタッドレス
タイヤ4本
プレゼント!

D びらとりミート びらどり和牛セット
セット内容
●びらとり和牛カルビ 700g
●びらとり和牛ももすき焼き 1kg
●びらとり和牛ももしゃぶしゃぶ 1kg

E 三菱電機 空気清浄機 MA-B3H-W
大風量&HEPAフィルター、PM2.5対応。

F シロカ 電子圧力鍋+コーヒーマーカー
材料を入れてダイヤルをまわすだけ! 電気圧力鍋とミル付きドリップ全自動タイプでコンパクトなコーヒーマーカーをセットで。

JA共済オリジナル お得な自賠責共済セット割引
クルマスター 自動車共済
JA共済

自動車の購入をはじめ車検費用など、お客様のカーライフに関するさまざまな用途に。
JAマイカーローン JAバンク
◎詳しくは店頭窓口、またはホームページをご覧ください。 <http://www.jabanix-hokkaido.or.jp>

さらに! 新車ご成約または軽トラック新車ご購入の方に
ホクレン エンジンオイル プレゼント!
エコーカーに最適!

お車のことはJAグループにおまかせください! JA ホクレン

JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

JA北海道大会決議事項の実践やその時々の特ピックスなど、組合員の皆様に定期的にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

JA北海道中央会

【食と農のイベントを初開催】



「北海道アグリ・フードプロジェクト」が11月に札幌市で開催され、JAグループ北海道も企画主体となりブース出展やステージ企画を実施しました。

道内各地の農畜産物や加工品の試食・販売をはじめICT関連最新技術の紹介まで全道の出展者が集まり



⇒会場には幅広いブースを展開。農業関係者や消費者の皆さん等、約8,000人ももの来場者が訪れ、農業の最先端技術に触れる場や、北海道農業の魅力発信の場としての大きな役割を果たすイベントとなりました。

⇒会場には幅広いブースを展開。農業関係者や消費者の皆さん等、約8,000人ももの来場者が訪れ、農業の最先端技術に触れる場や、北海道農業の魅力発信の場としての大きな役割を果たすイベントとなりました。

JA北海道信連

11月に農業経営者支援の一環として、今年で7回目となる「農業経営フォーラム」を開催しました。

（株）もち米の里ふうれん特産館の堀江代表取締役が「創業からこれまでのあゆみ」を、NPO法人失敗学会の飯野副会長に失敗を成功のもととする『失敗学』をテーマに講演頂きました。参加者からは「大変勉強になった」「失敗から学ぶこととの大切さを教わった」など好評を頂きました。



ホクレン



↑登録はコチラから



LINE@等を活用した生産者向け情報発信サービス「ホクレンインフォメーション」では、生産者の皆様に向けたイベントや新商品の情報、生産資材（飼料や農薬など）価格、スマート農業情報などの営農情報をタイムリーに発信しております。

今後とも生産者の皆様に役立つ情報を発信して参りますので、ぜひ、お手持ちのスマートフォンやパソコン（<http://hokuren-news.jp/>）から登録ください。

JA共済連北海道

11月22日・23日に開催された「北海道アグリ・フードプロジェクト」で、オリジナルキャラクター『ひとのわぐま』の的あてゲームを実施し、多くの方に楽しんでいただきました。

地域貢献活動の紹介やキャンペーンチラシを景品と共に配布し、JA共済連北海道の活動を知っていただく機会となりました。今後もこのようなイベントを通し、JA共済の周知に取り組んでまいります。



JA北海道厚生連



JA家庭介護教室では、高齢化の進展に伴いさらに増加することが見込まれている認知症高齢者への支援として「認知症サポーター100万人キャラバン運動」を展開し、認知症を正しく理解し支援する「認知症サポーター」の養成や安心で安全な家庭介護実践のための正しい技術や知識が習得できる講義・実技演習を実施しました。安心して暮らせる地域社会の実現に向けた取り組みを継続して参ります。

JAのあゆみ 12月

- 4日 農家経済対策委員会
- 5日 第3四半期JA監事監査(〜8日)
- 6日 愛別町農業青色申告会税務研修会
- 7日 愛別町と荻振興協議会・上川町畑作園芸振興会合同作況反省会
- 8日 JA上川地区女性部研修大会
- 9日 JA青年部愛別支部 臨時総会
- 13日 定例企画会議
- 15日 上川地区農事組合長会議
- 19日 愛別町農業者年金協議会 代議委員会・研修会
- 26日 農家経済対策委員会 第11回定例理事会
- 29日 総務・営農・金融・購買部 仕事納め
- 31日 給油所 仕事納め



組合員のうごき

(平成29年11月22日現在)

正組合員戸数	367戸
総組合員数	2,445名
正組合員数	553名
うち団体数	34団体
准組合員数	1,892名
うち団体数	66団体

第10回理事会

平成29年11月22日開催

1 報告事項

- 1 組合員の脱退について 6件の脱退について報告した。
- 2 農家経済対策委員会の内容報告について 農家経済対策委員会の開催内容について報告した。
- 3 内部審査協議会監査の結果について 内部審査協議会監査の結果について報告した。
- 4 固定資産の取得について 1件の固定資産の取得について報告した。

2 議事

- 1 出資持分の譲渡について 1件の譲渡について承認された。
- 2 組合員の加入報告並びに組合員資格について 1件の加入について承認された。
- 3 第3四半期見直し計画について 見直し内容について報告し、承認された。
- 4 臨時給与の支給基準について 支給基準について承認された。
- 5 農事組合活動助成金等の支給について 活動助成金等の単価について承認された。
- 6 平成29年産飼料用米に係る仮渡について 平成29年対象数量に対する仮渡し金について承認された。
- 7 ハウスリース資産の取得・貸付について 9件に対する取得並びに貸付が承認された。
- 8 理事に対する短期資金の融資について 1件の融資について承認された。
- 9 長期資金の融資について 2件の融資について承認された。

お知らせ

今月の「すろーライフ」については休載といたします。再開は2月号からです。



精米所よりお知らせ

年未年始の営業につきまして、12月号の営農販売と同様になりますが、改めてお知らせいたします。

- 12月29日(金) 17:30まで (1月3日まで休業します)
- 1月4日より通常業務となりますが、10日は16:00までとなります。

1月31日(水)棚卸による 営業時間変更のお知らせ

事業年度末の棚卸業務により、営業時間を変更させていただきます。皆様にご不便をおかけしますが、ご理解よろしくお願い致します。

- 1月31日(水)
 - ・資材店舗(本所・支所)・農機センター 休業
 - ・ホクレン給油所(愛別・上川) 17:00まで短縮営業

パズル? 頭の体操



タテのカギ

- 1 面数を意識して付ける人もいます
- 3 歯を抜くときにかけます
- 6 乗り物を使わない移動手段
- 8 マクロの身のうち脂の多い部分
- 9 本價に南と書くと
- 11 読みかけの本に挟む物
- 13 運転席の横にあります。自転車を止めておくときに引きます
- 16 手荒れ防止に——クリームを塗った
- 17 根の反対語
- 18 秒と時の間
- 19 「領収書の宛名は?」「——様をお願いします」
- 21 芸能人のサイン——が飾られた店
- 22 雨交じりの雪のこと

ヨコのカギ

- 1 セリ・ナスナ・ゴギョウ・ハコベラ……といえは
- 2 平成30年は戌戌(つちのえいぬ)です
- 4 通りのこと。メイン——
- 5 白黒写真からは伝わらないもの
- 7 レーズンと呼ばれることも
- 10 米と水を入れてセットします
- 12 男性の方がよく使う一人称
- 14 ベトナムの通貨単位
- 15 裾が繰んだり帯がほどけたり
- 18 竹の幹にできる区切り
- 20 彼女は満面の——を浮かべた

パズル? 頭の体操 先月号の答え



解答 A B C D E
トルコイシ